

保健体育専門領域の紹介

Physical Education, Health Science, Exercise Science & Physical Science

保健体育専門領域について

保健体育は、子どもの健康、発育・発達、運動、スポーツに関連する諸現象に対して社会学、生理学、運動学、保健学、教育学などの幅広い立場から物事を考え、解決していく領域です。私たちは、皆さんに以下のような専門科目を用意し、子どもがいきいきと活動できる場を提供できるような先生を育てたいと思っています。

保健体育専門領域での学び ※◎は必修、○は選択必修または選択

体育実技：様々な実技種目の指導法や技能を学びます

必修実技：◎陸上競技 ◎器械運動 ◎ダンス

選択必修実技：以下の《領域》からそれぞれ1種目以上選択

《球技領域》○バスケットボール ○テニス ○ソフトボール ○バレーボール

《武道領域》◎柔道

《野外運動等領域》○水泳 ○野外活動・スキー

体育学など：体育の原理や法則を心理学・社会学の視点から探究します(1科目以上選択)

○体育心理学 ○体育社会学

運動学など：運動の原理や法則を科学的に追求します

◎運動方法学 ○バイオメカニクス ○トレーニング論 ○体力科学

運動生理学など：生体の活動を、筋-神経、呼吸・心臓循環、代謝、体温、内分泌などの視点から理解します

◎運動生理学 ○栄養学 ○解剖学

衛生学など：様々な年齢、地域、社会における疾病の予防、健康維持について考えます

◎衛生・公衆衛生学

学校保健など：子どもの健康の保持増進を図るために必要な科学的な知見を得ます

◎学校保健・小児保健 ○健康教育 ○健康管理学

体育科教育法：中学校／高等学校の保健体育の授業

づくりについて学びます

◎中等教科教育法（保健体育）Ⅰ

◎中等教科教育法（保健体育）Ⅱ

◎中等教科教育法（保健体育）Ⅲ

◎中等教科教育法（保健体育）Ⅳ



保健体育専門領域のスタッフ



教員名	担当授業科目及び研究テーマ
伊藤 信之	陸上競技, トレーニング論, バイオメカニクス 研究テーマ: 「スポーツと教育の中でのコーチングについての研究・実践」「陸上競技指導法」など
梅澤 秋久	初等教科教育法(体育), 中等教科教育法(保健体育)Ⅳ, 器械運動, 野外活動・スキー 研究テーマ: 「体育における学び合い」「真正の共生体育」「ウェル・ビーイングをつくりあう体育」など
物部 博文	学校保健・小児保健, 健康教育/健康管理学(隔年開講), 中等教科教育法(保健体育)Ⅲ, 水泳 研究テーマ: 「健康にかかわる人間の行動に関する研究」「保健の授業に関連する研究」「保健・安全に関わる教員の資質・能力に関する研究」など
山崎 朱音	初等教科教育法(体育), 小教専体育(表現運動), 中等教科教育法(保健体育)Ⅰ, ダンス 研究テーマ: 「表現運動・ダンス授業の指導法(指導と評価, 指導言語を中心に)」「ESDの視点からみるダンス・表現活動の可能性」など
時野谷 勝幸	運動生理学, 衛生学・公衆衛生学, 栄養学, 解剖学, バスケットボール, スキー 研究テーマ: 「運動による分泌物が身体に及ぼす影響とメカニズム」「運動習慣による幸福度とバイオマーカーの関連」「サプリメントによる運動機能向上や障害抑制効果」など
相羽 枝莉子	テニス, Badminton: Beginning, Ski: Beginning, Tennis: Beginning, 体育心理学 研究テーマ「運動・スポーツにおける感情制御」など
中川原 知波	柔道, 体力科学, 中等教科教育法(保健体育)Ⅱ, 護身術 研究テーマ: 「柔道選手における組み手や握る力に関する研究」「柔道の指導法に関する研究」など

